

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第4回 常任理事予定者会議

日 時：2014年 12月 11日（金）19：00～22：00

場 所：コンセーレ JCルーム

出席者：

- （ 理 事 長 ）：須山(敬称省略 以下同)  
（ 直 前 理 事 長 ）：  
（ 副 理 事 長 ）：澤畑、廣田、太城、福田(智)、中島  
（ 専 務 理 事 ）：金  
（ 監 事 ）：篠崎、安野  
（ 担 当 常 任 理 事 ）：飯野、羽石、鈴木  
（ 日 本 J C 関 係 特 別 委 員 長 ）：亀井  
（ 会 員 拡 大 特 別 委 員 長 ）：林  
（ 法 令 会 計 審 査 局 局 長 ）：豊崎  
（ 事 務 局 長 ）：飯沼

1. 開会宣言 <金> (役職名省略 以下同)
2. JCI クリード唱和 <羽石>
3. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和 <飯野>
4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和 <飯沼>
5. 関東地区宣言唱和 <豊崎>
6. 出席者の確認 <飯沼>
7. 議事録作人の指名 議事録 <総務委員会>
8. 議題並びに資料の確認 <飯沼>

## 9. 2015年度理事長挨拶

＜須山＞

2014年度と2015年度が交錯している最後の時期となりました。私も2014年度の話になってしまいますが、関東地区の専務としての役割がひとつひとつ終わっていきます。昨日、今日と佐野の財審が最後ということなのでまとめで行って参りましたが、ひとつひとつ終わっていくのはさみしいものだなと思いますが新しく2015年度がスタートしているということで進めていかなければと感じております。関係ない話になりますが今年試験がありまして資格をとりました。実は半年間勉強しておりました、関東地区の専務、副理事長をやりながらその裏で仕事と勉強しておりました。皆さんにもJC以外のプライベートで挑戦してもらいたいなと思います。私の趣味はご存じの通りマラソンなのですが、すぐくつらいです。日ごろの準備をしていないと絶対に走れないものなのですが、日ごろからのトレーニングが大切なのですが怠けてしまい痛み止めを飲んで走るのですがとても後悔します。やはり日ごろの準備が必要だなと感じます。今日は常任理事予定者会なので第1回の時に話した内容になりますが、理事というのは選挙で当選することがありますが、常任理事は執行部でこの人ならラインをまとめられるということで選任しております。1回の時に質問しましたが、常任の役割とはなんだということですがそれができているのか再度確認させて頂きたいと思います。

＜飯野＞全国大会招致委員会をメインでやらせていただいておりますが、今次年度入交りの中時間がさけきれない部分がありますのでまだまだ不足している部分がありますので間を取って改善していければと思います。

＜羽石＞常任理事にも関わらず資料がUSBで配布になってしまい両委員長とのコミュニケーションがたりなかったのかなと思います。漠然と思っていたのは話していれば分かるのかなと思っていましたが、常任には導く責任がありますのでそういう目線が抜けていたと思います。委員長とぶつかることもあると思いますが、委員会メンバーの成長に繋がられるように厳しくしていくこともします。

＜飯沼＞宇都宮JCがLOM単位で地域においてどういう立ち位置になるのか、地元の企業や団体にたいしてどういう立ち位置にあるのかしっかり考えていき事務局としてしっかりと発信していきたい、新春、京都とあるので3委員長と連携をとりながらやっていきたいと思います。

＜豊崎＞伝えるむずかしさ、委員長のモチベーションをどのように上げるのか努力している最中でございます。

常任というのはすごくむずかしいポジションだと思います。委員長と執行部をつなぐ役割で皆さん第一回と似たようなこと話しているなどは思いましたが、共通して言えるのは頭ではわかっていて頭のなかでは抱えている問題がひとつひとつ違うわけでそういう内容は変わってくるのだらうと思いますが、頭では分かっているが何が足りないのか。それはふたつあります。ひとつは行動です。全然行動してないのだと思います。皆さんの常任としての考えが委員長に対して伝わっていないそこが改善していかなければならないところだ

と思います。改善の仕方は色々あると思いますが委員会に行くのもひとつの方法だろうし、スタッフだけ集めるのもひとつの方法だろうし、突き放してみるのもひとつの方法だと思います。時には叱りつけることも必要でしょう。例えば期限までに提出しなかったとかやると言ったことをやらなかった時は叱るべきだと思います。もうひとつ足りないというところはコミュニケーションだと思います。誰とのコミュニケーションかというそれは副理事長だと思います。副理事長はやはり執行部側なので、色々な考えや経験の中で副理事長という職をうけています。副理事長は理事長の代理というポジションでもありますので一番所信にたいしての考え方、私と同じ考え方を持っていると思います。その副理事長にたいしてもっともっとコミュニケーションとってもらいたいなと思います。このふたつをもっとやった方がいいのではないかと思います。皆さん予定者の期間を過ごすなかで難しいと言っていますがもっと常任として考えて自分の役割は何が出来るのかということ考えて初理事とか委員長は本当に不安なのです。私も初理事になったときはどのように進めたらいいのか分からなかったがそこを導いてくれたのが常任や副理事長でした。委員長どうしのやり取りはもちろんいいのですが、自分が抱えている問題とか解決策を導いてくれるのは常任と副理事長だけです。やはりその不安というものをいち早くキャッチしてあげて導いていかなければならないと思います。まだ2014年度の準備期間ではありますのでそれを踏まえてこれからの委員会運営にとりかかってもらいたいと思います。繰り返しになりますが常任理事としての自分の役割と委員会に対して何が出来るのかという部分不安を取り除くという事をやってもらいたいと思います。さて今日からは新しい議案も出てきます。常任理事会でしっかりとした意見を出し合ってその後の理事会、委員会に意見を出してあげてよりよい事業、例会にしていければと思っています。最後になりますが、日本JCから中島副理事長が戻って常任理事に参加していますのでここまでの報告をいただきたいと思います。

<中島> 2015年度日本再興会議に出向している中島でございます。なによりも予定者のこの重要な期間に会議に参加できなくてこの場でお詫びするとともにご理解をいただいて出向させていただいていることに感謝いたします。9月からスタートしまして主には正副会頭会議、月中の正副常任理事会という形で9月10月11月12月とすべてのクールが終了いたしました。なんとか私の方で担当する京都会議のメインフォーラムの議案が可決しましてスタートする準備ができたというところであります。また須山理事長、金専務理事におかれましては毎回理事会にオブザーブしていただいてありがとうございます。昨日の理事会では須山理事長にあいさつしていただき本年度の村上理事長に引き続き非常に誇らしいことだなと思います。また同じ出向で安野監事が出ていますが、JC会館で会うのでお互い励まし合いながら同じ出向者がいるのは励みになるなと感じました。まだまだ準備段階に入ったばかりですからこれからが本当の運動の始まりですけれども引き続き皆様にはご理解、ご支援いただかないと進められない部分がありますが、

しっかりと宇都宮 J C の看板を守れるよう努めてまいりますので、引き続きよろしくお願ひ致します。

中島副理事長であります但日本 J C の中ても必死で頑張っております。会議に出られなくても恥じることはないですし、宇都宮 J C に経験を落としてもらえたらと思ひます。本日も常任理事会よろしくお願ひ致します。

## 10. 2014年度理事長挨拶

なし

## 11. 役員報告

<豊崎> アジェンダにありま議案書雛形内、審議対象資料の但し書きについてですが、文言を一部変更させていただきたく思ひます。「使用しない項目は削除すること」を「使用しない項目がある場合はリンクのみをはずすこと」に変更させていただきます。削除の判断を現在は各委員長及び議案作成者が行っていますが、法令会計審査局でも把握させていただきたいというところでの処置となります。各常任理事の皆様においては各ラインの委員長の皆様にご通達の程よろしくお願ひいたします。

## 12. 協議事項

協-01 1月 新春例会 開催計画並びに予算(案)について

協議資料に基づき、飯沼事務局長より資料の読み上げ。

<飯野> パンフレットはページ数が多いのでページ番号をつけたほうがいいと思ひます。顔写真が白黒だと不気味なのでカラーにしたほうがいいと思ひます。

<飯沼> ページ、顔写真については検討致します。

<羽石> 来賓の方には各委員会メンバーが一名付くという事ですか。

<飯沼> 特に聞いてもらいたい質問を委員長、副委員長、幹事まで割り振っております。委員長にはムービー、理事長所信が伝わったか聞く役割、副委員長については事業の感想を聞いてまわるという事でマンツーマンではなくて8名の来賓この質問について聞いて回るという事です。

<須山> 引き続き細かい所をよろしくお願ひ致します。詳細は最後につめていきましよう。

協-02 新春交流会PR映像製作計画並びに予算（案）について

協議資料に基づき、飯沼事務局長より資料の読み上げ。

<飯沼> 絵コンテの4番を理事長がかっこよくなるように変更、7番のわんぱくもカラーに変更します。コンプラもOKです。49番から51番はメンバー全員の躍動感が出るようにします。52番から56間が延びる部分があるので「集え」の部分の前に持ってきます。真摯に挑戦まで間延びせず、理事長に繋げていきたいと思います。

<飯野> 理事会の映像はテロップがながれるので、文字を読ませるのか、イメージを伝えるのかを明確にした方がいいと思います。

<飯沼> 会議をしているイメージを知ってほしいのでイメージ先行にしているので、これでいきたいと思います。

<亀井> 集えに対しての思い入れはなんですか。

<飯沼> 人材の発掘、会員の拡大という事で、集えという文字も今後使っていきたい、インパクトも与えて、新春例会で会員拡大も意識しているのを伝えたいと思います。

<須山> コメントありません。

協-03 第112回通常総会 開催計画並びに予算（案）について

協議資料に基づき、飯沼事務局長より読み上げ。

<金> 国旗とJC旗は外しますか。

<飯沼> 総会看板に左に日本国旗、右側にJCマークがあるので旗を掲げると二重になるので看板を利用するため旗は削除してあります。

<須山> 前年度の引き継ぎで委任状の回収、不備が無いように環境整備で終わっているので今後の繁栄につながってないので環境整備とはなんですか。

<飯沼> 委任状の不備が多く、委任状の書き方の標本をシンプルに変えさせて頂くことを環境整備とさせて頂きます。

<須山> 引き継ぎ事項に委任状を記載できる環境を整えた方がいいという事が環境整備を整えるという書き方になると思うのですが、具体的にどのように改善していくのかがこの議案から見えづらいです。記載したことは議案にのせていただいて良いものをつくって頂きたいと思います。ここの部分は毎年重要視していることで前年からの問題は良くしていかないといけないし、これを今年の議案にどう反映させていくのかが重要であって毎回総会の議案が同じなので我々が改善出来てないのでトライしていただきたいと思います。

協-04 2月 市長例会 開催計画並びに予算（案）について  
協議資料に基づき、飯野常任理事より資料の読み上げ。

<飯沼> あまり全国大会について出てこないですが、対内の目的と全国大会についての関係をお聞かせ下さい。

<飯野> 全国大会というのは街づくりのひとつの手法ですので事業の中では街づくりのひとつに入っている認識でお願いします。

<豊崎> 上島さんは歴代会頭として呼ぶのか、社長として呼ぶのですか。

<飯野> 歴代会頭として呼びます。

<豊崎> 会場費が値上がりしているようですが、会場の変更はありますか。

<飯野> 把握してないので理事会までには調べておきます。

<羽石> ビジター向けになにかJ Cを理解してもらう資料を用意しますか。

<飯野> 特にありませんが委員会で検討してみます。

<飯沼> 今年度の出席率は62%です。市長と歴代会頭が全国大会について対談するのはなかなか無い機会なので動員の工夫をした方がより良いものになると思います。

<豊崎> 例年市長の講演依頼文をお願いしているようですがどうなっていますか。

<飯野> 口頭レベルで日程の確約はいただいております。依頼文が必要なのであれば揃えておきます。

<林> 市長例会はビジターが多く参加する例会なので、ビジター向けになにかあればいいと思います。

<飯野> 打ち合わせの段階でそのようなお願いはしてあります。

<中島> 一部の講演で前年のとの違いはありますか？

<飯野> 市長の思いも色々あると思うので去年とは同じ話にならないと思います。

<金> 備品のリストを加えておいて下さい。  
パネルディスカッションのシナリオで上島歴代会頭と呼ぶのか、上島先輩と呼ぶのか確認をお願いします。

<飯野> かしこまりました。

<林> 今回上島先輩がいらして市長と対談する前の待機場所と入場の方法を教えてください。

<飯野> 上島歴代会頭は来る確約はいただいていませんが初めから前方にいてもらいます。上島歴代会頭の予定で変更もあり得ます。

<金> 次の理事会までに来るか来ないか分かりますか

<飯野> 期限を決めてありますので、返事がない場合は市長のみの講演となります。

<澤畑> 来るか来ないか分からないからしつらえを考えてないのはおかしいので、来る前提で会場図などをつけて議案書を作ってください。

<須山> 全体シナリオがないのでイメージしづらい。いきなり上島先輩が市長とディスカッションしても誰だか分からないので上島先輩本人に一言あいさつをもらう必要があります。  
市長対応アテンドはいるが上島先輩のアテンドいないのでだれか選任をお願いします。

前年からの引き継ぎで市長と入念な打ち合わせということで実際どのようにやりますか。

<飯野> 市長の時間がついたなかで内容、シナリオの打ち合わせをしていきます。

<須山> それまでにシナリオ作成しておいてください。例会後の懇親会までイメージしておいたほうがいいと思います。2人来るかもしれないので考えていかないといけないという事とビジターが入会するようにしっかり設営考えてもらえればと思います。丸治の2階の畳の座敷だと思うので席次も考えて細かい所まで引き続きお願いします。

協-05 3月 研修例会 開催計画並びに予算(案)について  
協議資料に基づき、羽石常任理事より資料の読み上げ。

<鈴木> 葛西選手のスケジュールは抑えてありますか。

<羽石> 3月28日以降なら講演を受けられるとのことで大丈夫です。

<亀井> アナウンサーが6万ということですが、なにをするのですか。

<羽石> 講演会全体の司会、葛西選手の紹介、二部で質問などもすることになっています。

<飯野> 1135名以上集めるのはハードルが高いと思いますが、予算書を見ると10万以上余っているみたいなのでもう少し広告お金をかけたほうがいいと思うのでなぜ余らせておくのかと、委員会としてメインで来てほしいターゲット層はどこですか。

<羽石> 葛西選手の予算の都合で抑えられたとき下野新聞などの広告に使えればと思います。ターゲットのメインはスポーツをやって共感できる方や30代~50代の会社員、スポーツをやっている方も多いので次回までには明確にしていきたいと思っています。

<豊崎> アナウンサーを司会進行という事ですが、メンバーでも可能なのかなと思います。



- <羽石> 当初は委員会メンバーということも考えましたが、1000名を超えとなると質疑の答えを引き出すに離れしてないとむずかしいのとスムーズな進行となるとアナウンサーを頼んだほうがいいと思います。
- <亀井> タイムスケジュールですが、講演のあと10分空いていますが休憩を入れるのですか。それと退場するのに15分は厳しいのではないかと思います。
- <羽石> 会場レイアウトの変更と質問も集めていく事かねて休憩をいれていく予定です。15分で1000人退出できるかというのは今までのデータで次回までに調べておきます。
- <飯沼> タイトルがネガティブな印象を受けます。講演会の30日を選んだ理由を教えてください。
- <羽石> 委員会で確認します。1000人は入れる会場の関係で30日になりました。
- <林> 会場の1135名を超えた場合はどうしますか。ポスターの掲示場所に高校を加えてもいいのではないかと思います。
- <羽石> 超えたときは二階、三階の解放を考えております。掲示場所については確認不足です。
- <林> **参加員数計画並びに参加推進方法の4番のビジター12名の拡大委員会の意味合い**を教えてください。
- <羽石> 通常の例会よりも入会する機会が高いのでビジター12名の3分の1で4名の入会と考えました。
- <林> 情報発信は拡大委員会で発信するというので良いですか。
- <羽石> 委員会に持ち帰らせて下さい。基本的には委員会で発信します。
- <澤畑> 会場図とポスター、チラシ配布一覧はコピペですか。
- <羽石> 会場図は文化会館からいただきました。ポスター配布先は前回の研修例会を参考にしましたがスポーツの繁栄はされていません。

<澤畑> ポスター配布する場所をひとつひとつ委員会で検討してただ配布するのではなくてどこに何枚必要なのか考えてください。会場も1000以上を目指すなら、ただ議案にのせるだけでなく安全を考えて、そういう小さな積み重ねが動員につながると思います。

<飯沼> 予算、立地、日時だけで決めるのではなくて、ターゲットを見極めたうえで日時会場設定してください。

<鈴木> スポーツ講師として葛西さんじゃいけなかった理由はなんですか。

<羽石> 名前が通っている事もあるが、葛西選手がただのプロ選手ではなく会社員としてやっているという事と一般の方にも広く認知されているし多くの方に共感できると思いました。

<須山> どうして葛西紀明でなぜ宇都宮でやるのかというのが研修例会ですから重要なポイントになります。宇都宮J.C.がやりたいことは葛西紀明を通して市民に何を伝えたいのかというシナリオが足りないと思います。講師ありきではなくて明確なコンセプトをよく考えて下さい。増淵委員長は次回の理事会でこの例会の魅力を一分でお伝え下さい。羽石常任何人きますか。

<羽石> 1000人です。

<須山> 動員計画が甘い。羽石常任も言葉が出なかったというのが何か不安を抱えていると思いますので、イメージを膨らませた方がいいと思います。ターゲットをどこにするかがとても重要で中高生もすごくいいと思います。部活をやっている先生が行こうと思うかもしれません。色々アタックをしてみてください。広報がないので知恵を絞って1000人呼ぶ方法はどうしたらいいのか細かく検討して団体ごとに年人来るか集計したほうがいいと思います。今年のスローガンは真摯に挑戦ですから金字塔を立ててください。

協-06 3月 研修例会 告知計画並びに予算(案)について

協議資料に基づき、羽石常任理事より資料の読み上げ。

<中島> 告知計画なのに事業内容がないのはどういうことですか。

<羽石> どのように動いていくか事業内容を委員会で検討して次回付け加えていきます。

<飯沼> 審議資料と開催趣意書に不備があるので確認すればわかると思うので精査してください。

<羽石> 理事会までに精査しておきます。

<飯野> 1000人の動員目標なのでLOM全体でやらないといけないと思いますがいつごろポスター、チラシ配布実行までのスケジュールの資料を添付してください。

<羽石> 理事会までに告知計画をつけたいと思います。

<鈴木> いままでの研修例会の配布先の引き継ぎ、過去のデータがあると思うので参考にしてみてもどうかと思います。

<須山> 告知計画なのでないのはまずいかなと思います。表題が開催趣意書、講演依頼書という感じにしか見えないので告知計画として審議を取るならば理事会までによく専務と話して下さい。

協-07 その他  
なし

### 13. 報告事項

報-01 2015年度 予定者スケジュールについて

<飯沼> 三浦大会のスケジュールが出てきましたが繁栄されてないので理事会までには繁栄させておきます。

報-02 2015年度 年間公式スケジュールについて

<金> 栃木ブロックから日光会議が2月8日に変更になりました。

報-03 2015年度 対外出向者（案）について

<金> 最新のものを理事会までに繁栄させておきます。

報-04 2015年度 拡大ポスター（案）について

<金> ご一読ください。

報-05 栃木ブロック協議会 2015年度 組織図(案)について

<金> ご一読下さい。

報-06 関東地区協議会 2015年度 組織図(案)について

<金> ご一読下さい。

報-07 全国大会招致理念(案)について

<金> ご一読下さい。

報-08 2015年度 諸規程変更(案) (賛助会費の変更)について

<金> 1月の総会で決議をとりたいと思います。趣旨は全国大会を見据えていくなかで収入を増やしていかないとLOMの事業と全国大会関連で発生する費用が出てきます。賛助会員から資金を集めたいと思います。賛助会員は主にOBを考えております。やるやらないは決まっていますが、諸規程の変更をしていきたいと思います。

報-09 その他

鈴木常任理事より12月15日おたりや祭についてのお願い

#### 14. 監事講評

<安野>

一月新春、PR画像、総会に関しては特に問題ありませんが、市長例会は現段階としてアンケート、目的が検証できるか内容になっているか検討してください。それと初めて協議される研修例会ですが1000人という動員ですが、中々越えられない壁だと思いますので動員に関しての戦略というものが議案からは分からなかったのでもっとしっかりしてもらうことと過去アンケートから何を読み取れたかを委員会で検証するべきだと思います。告知の計画に関しては目的達成の手法がないというのはおかしいので委員会で検討してください。冒頭の理事長のあいさつにもあった常任としての在り方はしっかり考えて答えを出してもらいたいと思います。あと半月で準備段階も終わってしまいますが、不足している点を結構多く聞かれたように思います。その部分をどのように埋めていくのか、1月1日から気持ちよくスタートをきれいな体制をとってもらいたいと思います。頭ではわかってもコミュニケーションがとれていないということも理事長がおっしゃっていたが、日本JCに出向していると何が大切かということもコミュニケーションです。議案の精査も大切ですが同じ時間を共有してなんでも言い合える関係をつくっていくのが重要だと思います。その辺を踏まえながら事業、例会の構築をして来年の今頃はいい終わりができる様に一年間がんばっ

てもらいたいと思います。

15. 閉会宣言

<金>

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第4回 常任理事予定者会議事録

議 長：( 専務理事 ) 金 克彦

議事録作成人：総務委員会